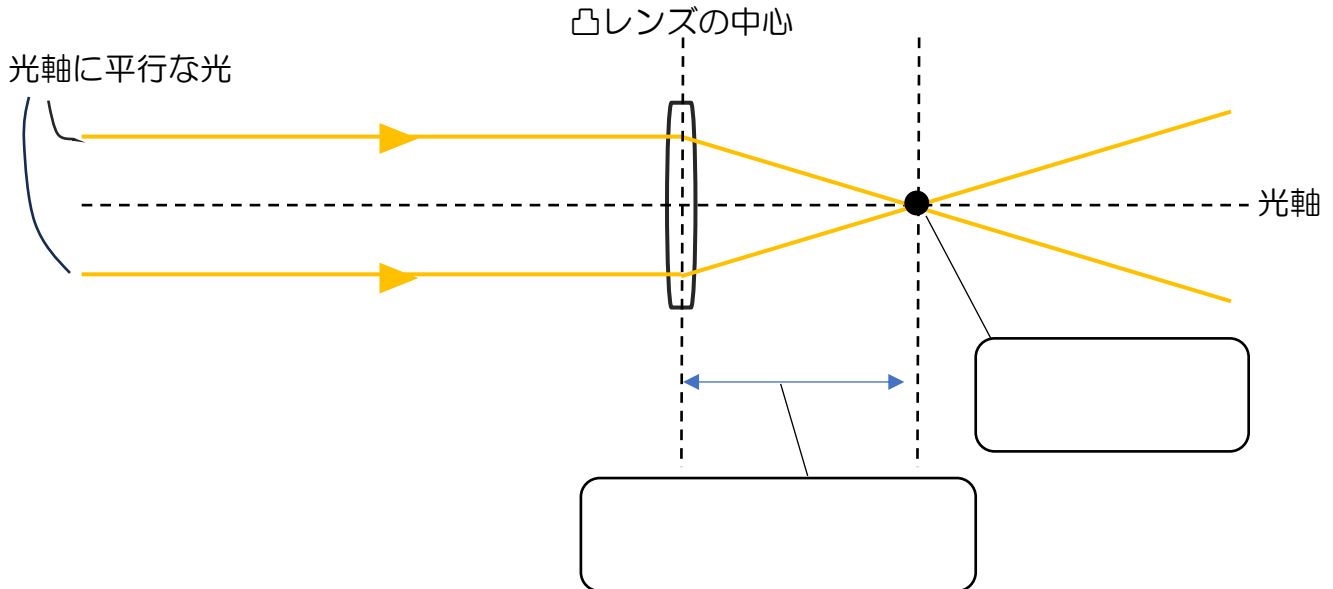


レンズのはたらき 基礎問題

年 組 番 氏名

• 凸レンズを通して見えるものや、かべやスクリーンなどにうつって見えるものを という。



光軸に平行な光が凸レンズを通ると、光は して、 に集まる。

かべやスクリーンなどにうつる像を という。

実像は上下左右が である。

凸レンズを通して物体を見ると、物体と上下左右が 向きで物体より 像が見られる。

このようにして見える像を という。

実像は物体と凸レンズの距離を焦点距離よりも にあるときに見られ、

虚像は物体と凸レンズの距離を焦点距離よりも にあるときに見られる。



レンズのはたらき 基礎問題

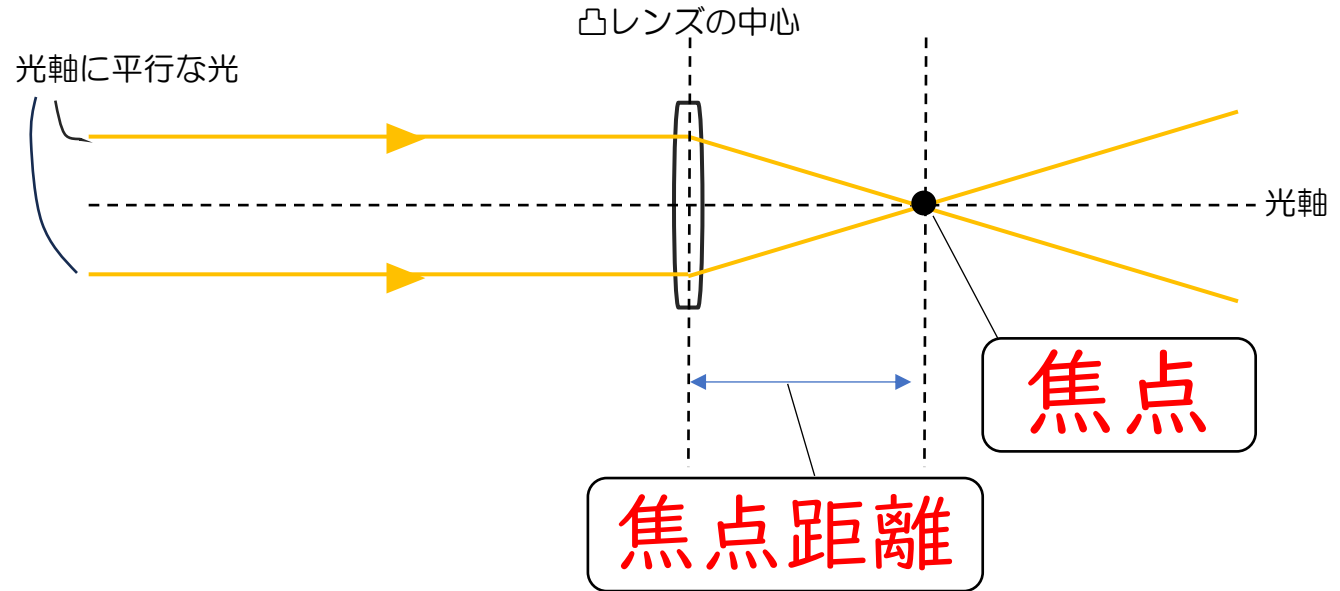
解答

年 組 番 氏名

像

という。

・凸レンズを通して見えるものや、かべやスクリーンなどにうつって見えるものを



光軸に平行な光が凸レンズを通ると、光は

屈折

して、

焦点

に集まる。

かべやスクリーンなどにうつる像を

実像

という。

実像は上下左右が

逆

である。

凸レンズを通して物体を見ると、物体と上下左右が

同じ

向きで物体より

大きな

像が見られる。

このようにして見える像を

虚像

という。

実像は物体と凸レンズの距離を焦点距離よりも

外側

にあるときに見られ、

虚像は物体と凸レンズの距離を焦点距離よりも

内側

にあるときに見られる。

